

Asia Fashion Collection

Global Incubation Project

アジアの若手デザイナーが NYFW でランウェイショーを開催 「AFC 7th NY ステージ」レポート

株式会社バンタン（本部：東京都渋谷区）と株式会社パルコ（本部：東京都渋谷区）が主催するアジアの若手デザイナーを発掘・インキュベートするプロジェクト「Asia Fashion Collection 7th（アジアファッションコレクション、以下 AFC）」は、ニューヨーク・ファッション・ウィーク（以下 NYFW）の公式コンテンツとなる「AFC NY ステージ」を2月10日（現地時間）、ニューヨーク・ソーホー地区の Spring Studios にて開催しました。



■アジアを代表する若手デザイナーのランウェイショー

AFC は毎年、アジア各国機構（韓国・台湾・タイ）と連携し、各国を代表する若手デザイナーを発掘し、制作費や技術面、渡航費などを支援しながら、NYFW や国際的な展示会への出場をサポートしています。7回目となる今年、日本からはNYFWにて日本人史上最年少の出場※1となるデザイナーを含む3ブランド、韓国・台湾・タイから各1ブランド、ファッション分野において世界3大デザインスクールの一つと称されるニューヨークの Parsons School of Design（パーソンズ美術大学）のアジア出身デザイナーの1ブランドの計7ブランドがランウェイショーを行いました。Business of Fashion、WWD Japan、Harper's Bazaar Italy、Glamour、Grazia、VICE、Dazed、Vogue Taiwan、Salvatore Ferragamo、Bergdorf Goodman、Saks fifth avenue、Macy's、MTV など、ファッション誌やバイヤーを含む業界関係者400名以上が来場。ブランドごとに賞賛と歓声が上がり、ショー後に行われた各デザイナーへのインタビューにも各国のメディアが多数参加し、盛況を博しました。

今回披露された各ブランドのコレクションは4月以降、PARCO・本館2階にて展示される予定です。また、台湾のファッションショーへの出展の機会も各デザイナーに提供。AFC は今後も各ブランドのビジネス拡大に貢献します。

※1: AFC 実行委員会調査による。

【Asia Fashion Collection 実行委員会 広報窓口】

株式会社バンタン 担当：濱田・二日市 Tel：03-5721-6511 Fax：03-3719-5415 E-mail：press_vantan@vantan.co.jp
株式会社パルコ 担当：藤木 Tel：03-3477-5841 Fax：03-3477-8720 E-mail：afc@parco.jp
HP：<http://asiafashioncollection.com/>

■ 「AFC 7th」 NY ステージ ブランド紹介



<日本>
『aNANA tih sayim』
宮下 奈々



<日本>
『ito』
竹中 太将・伊藤 来未



<日本>
『KTOKA』
片岡 シキ・カーラ



<韓国>
『VEGAN TIGER』
Yang Yoona



<台湾>
『SEANNUNG』
Liao Shen Nung



<タイ>
『chalisa』
Chalisa Anekvorakul



<パーソンズ選考枠>
『zizi shi』
Chaohua Shi

【NY ステージ参加ブランド/デザイナー/出身校】 ※順不同

- 日 本：『aNANA tih sayim (アナナ・ティ・シャイム)』/宮下 奈々 (ミヤシタ ナナ) /バンタンデザイン研究所 X-SEED
『ito (イト)』/竹中 太将 (タケナカ タイショウ)・伊藤 来未 (イトウ クルミ) /京都精華大学
『KTOKA (カトカ)』/片岡 シキ・カーラ (カタオカ シキ・カーラ) /バンタンデザイン研究所 大阪校 卒業
- 韓 国：『VEGAN TIGER (ヴィーガン タイガー)』/Yang Yoona (ヤン ユナ)
- 台 湾：『SEANNUNG (ショーンノン)』/Liao Shen Nung (シオン ノン・リアオ)
- タ イ：『chalisa (チャリサ)』/Chalisa Anekvorakul (チャリサ・アネクウォラク)
- パーソンズ：『zizi shi (ジージーシー)』/Chaohua Shi (チャオアナ・シー) /Parsons School of Design

【Asia Fashion Collection 実行委員会 広報窓口】

株式会社バンタン 担当：濱田・二日市 Tel : 03-5721-6511 Fax : 03-3719-5415 E-mail : press_vantan@vantan.co.jp
株式会社パルコ 担当：藤木 Tel : 03-3477-5841 Fax : 03-3477-8720 E-mail : afc@parco.jp
HP : <http://asiafashioncollection.com/>

【出場デザイナー】



＜左より＞シオン ノン・リアオ、シュアン ジン（zizi shi デザイナーチーム）、ヤン ユナ、チャリサ・アネクウォラク、株式会社バンタン 代表取締役会長 石川 広己、株式会社パルコ 執行役 溝口 岳、宮下 奈々、片岡 シキ・カーラ、伊藤 来未、竹中 太将

■AFC 史上最年少の参加デザイナーコメント

宮下奈々 『aNANA tih sayim』

ニューヨークでのショーは、全部英語だったのでコミュニケーションを取るのが大変でしたが、楽しかったです。一瞬でしたが、その一瞬のために頑張りました。今後のビジネスのことも考えてコレクションのデザインをしていたので、リアルクローズにどれくらい寄せるかというバランスを考えるのが難しかったです。今後は年に2回展示会を行い、ファンを少しずつ増やして自分の世界観を広めていきたいと思っています。

■実施概要

【「AFC 7th」 NY ステージ】

日 時： 2月10日（月）20:00 ※現地時間（日本時間：2月11日（火）10:00）
 会 場： Spring Studios, Gallery II (50 Varick Street, Floor 5, New York, NY 10013)
 主 催： Asia Fashion Collection 実行委員会
 後 援： コリア ファッション インダストリー アソシエーション、台湾テキスタイルフェデレーション、サイアム・ピワット（タイ）
 協 賛： ウルトラスエード、三井物産アイ・ファッション株式会社、宇仁繊維株式会社、SIXTY PERCENT（シックスティパーセント）、MODA TOKYO（モータトーキョー）、シタテル、Oribe（オリベ）、Makeup Pro New York（メイクアッププロ・ニューヨーク）

公式サイト： <http://asiafashioncollection.com/>

【Asia Fashion Collection 実行委員会 広報窓口】

株式会社バンタン 担当：濱田・二日市 Tel：03-5721-6511 Fax：03-3719-5415 E-mail：press_vantan@vantan.co.jp
 株式会社パルコ 担当：藤木 Tel：03-3477-5841 Fax：03-3477-8720 E-mail：afc@parco.jp
 HP：<http://asiafashioncollection.com/>

■関連リリース

- ・AFC 7th 募集開始報告：https://www.vantan.jp/ex_release/AFC_7th1.pdf
- ・AFC 2019年ニューヨーク・ファッション・ウィークのランウェイショー開催報告：
https://www.vantan.jp/ex_release/ex_release/img/Vantan_AFCNY_6th_Newyorkreport.pdf

■AFC 実行委員会について**Vantan** (バンタン) <http://www.vantan.jp/>

1965年の創立以来、クリエイティブ分野に特化して人材の育成を行っている専門スクール。現役のプロクリエイターを講師に迎え、ファッション、ヘアメイク、ビューティ、グラフィックデザイン、映画映像、フォト、ゲーム、アニメ、マンガ、パティシエ、カフェ、フードコーディネーターなどの分野において、業界と連携した「実践型デザイン教育」で、即戦力となる人材を育成する教育事業を展開し、これまでに19万人以上の卒業生を輩出しています。【東京・大阪】

PARCO (パルコ) <http://www.parco.co.jp/group/>

1969年の「池袋 PARCO」オープン以来、ファッションのみならず、音楽やアート、演劇などのカルチャーを積極的に紹介し、さまざまな新しい才能の発見や応援をしています。パルコの企業姿勢として、ショッピングセンター事業、エンタテインメント事業、総合空間事業、専門店事業、Web・EC事業など各事業領域において、「新しい才能の発見・支援」に重点的に取り組んでいます。その取り組みは日本国内に限らず、海外の若手デザイナーの成長支援や、日本のデザイナーやクリエイターの海外での事業成長の支援などグローバルに展開しています。各事業での「新しい才能の発掘・支援」を通して成長したブランドや、共感軸で広がったネットワークは当事業の新しい取り組みに繋がっています。